

「自ら伸びる ともに伸びる」
子どもの育成



学校・保護者・地域が一体となっ
て、子供の学びを支える幸崎小コミ
ュニティ・スクール

校長室から

新たな出会いと希望に胸躍る季節となりました。お子様のご進級・ご入学を心よりお喜び申し上げます。私たち教職員も、明るく弾む声と子どもたちの輝くような笑顔から元気をもらい、新学期を迎えました。

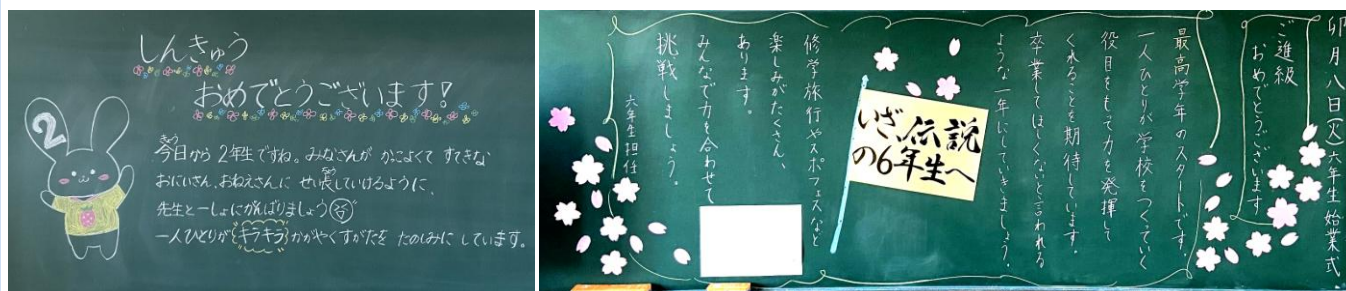
私は、4月1日付で校長として赴任した村田耕一と申します。12年ぶりの幸崎小学校となりました。幸崎小学校のこれまでの伝統を継承しつつ、子どもたち一人一人がさらに輝く学校を目指し、教職員一同、全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新体制になり、学校教育目標にある「自ら伸びる」「ともに伸びる」とはどういう姿なのか、教職員で対話を行いました。対話の中で出てきたキーワードには、「学ぶ楽しさを感じる」「見通しをもつ」「お互いに認め合う」「自己を振り返る」などがあり、どのキーワードも今年度、幸崎小学校で大切にしていきたいものでした。

始業式では、子どもたちにも「自ら伸びる」「ともに伸びる」とはどういう姿なのか、投げかけました。そして、私から、「自ら伸びる」については「幸崎っこ 10 のすがた」にある「最後までやり切る」を取り上げ、**自分で決めたことは最後までやり切ろう**と話しました。「ともに伸びる」については「自分・友達・地域 人を大切にする」を取り上げ、**友達や先生、地域の方を大切にするため、相手の話をしっかり聞こう**と話しました。話をしっかり聞くことを通して、相手を大切に思う気持ちを伝えられるといいですね。

教職員一同、子どもたちが「自ら伸びる」「ともに伸びる」ことができる環境づくりに努めていきたく思いますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

紙面の都合上、一部だけの紹介になりますが、各クラス、素敵なメッセージが記されていました。



三原市では全ての学校に相談窓口（担当教職員）を設置し、相談に応じています。

幸崎小学校では、教頭（鉄本）と教諭（住本）が窓口をしています。

【相談時間】 月曜日から金曜日まで（祝日及び12月29日から翌年の1月3日までを除く）の午前8時15分から午後4時45分まで。